



## 「長野県子どもと子育て家庭の生活実態調査」の結果を公表します

県では、子ども・子育て支援・次世代育成支援策の参考とするため、子どもと子育て家庭の生活状況などに関する「子どもと子育て家庭の生活実態調査」を令和4年6月～7月に実施しました。

このたび調査結果をまとめましたので、報告書を公表します。

### ◎調査の概要

調査対象	【子ども・保護者】 小1、小5、中2、16・17歳（高2相当）の子どもとその保護者 各3,000世帯（小学校1年生は保護者のみ回答） 【支援機関等】 スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、市町村社会福祉協議会、こどもカフェ運営団体等 653機関
調査方法	【子ども・保護者】 住民基本台帳から無作為抽出し、郵送により調査票を配布・回収 【支援機関等】 全数調査、インターネットによる
調査期間	令和4年6月28日から7月25日まで（支援機関等は7月31日まで延長）
有効回答数	子ども1,955件（21.7%）、保護者3,127件（26.1%） 支援機関等 220か所（33.7%）

### ◎調査内容

保護者向け調査	(1)居住地域 (2)世帯の状況 (3)就労状況 (4)家計の状況 (5)世帯の所有物や子どもの体験・活動状況等 (6)心身の状況やこれまでの経体験 (7)子育て・教育に関すること (8)公的支援施策に関すること (9)新型コロナウイルスによる影響 (10)自由意見
子ども向け調査	(1)居住地域 (2)将来のこと (3)生活・友人関係 (4)生活習慣 (5)心身の状態 (6)学校・勉強 (7)悩みや相談 (8)サービスや支援策の関心 (9)学校や仕事などに関すること（16・17歳のみ） (10)新型コロナウイルスによる影響 (11)自由意見
支援機関等調査	(1)活動地域・活動内容 (2)経済的に困窮している子どもや保護者の状況 (3)新型コロナウイルス感染症の影響

～ 詳細は添付資料及び下記に掲載の報告書をご確認ください。 ～

<https://www.pref.nagano.lg.jp/jisedai/kyoiku/kodomo/shisaku/04tyousa.html>

### 信州版「新たな日常のすゝめ」

©長野県アルクマ



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

県民文化部子ども若者局次世代サポート課  
 (課長) 塩原 昭夫 (担当) 宮坂 美咲  
 電話 026-235-7207 (直通)  
 026-232-0111 (代表) 内線 2855  
 E-mail shoushika@pref.nagano.lg.jp